



# 松尾敏男展

Matsuo Toshio A Retrospective

2019年2月2日(土) - 3月24日(日)

開館時間 午前10時～午後6時、金曜日のみ午後8時まで(入館は閉館30分前まで)  
休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館) \*会期中の休館日: 2/4・12・18・25、3/4・11・18  
観覧料 一般500(400)円・大高生300(250)円 \*( )内は、20名以上の団体割引料金  
\*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、  
65歳以上の方、中学生以下は無料

主催 高崎市タワー美術館 〒370-0841 群馬県高崎市栄町3-23  
後援 上毛新聞社、NHK前橋放送局、群馬テレビ、J:COM群馬、FM GUNMA、ラジオ高崎  
協力 一般財団法人 松尾財団、公益財団法人 日本美術院  
企画協力 産経新聞社

高崎市タワー美術館  
TAKASAKI TOWER MUSEUM OF ART

# 松尾敏男展

平成24年に文化勲章を受章した日本画家・松尾敏男(1926-2016)は、牡丹の名手として知られていますが、初期から晩年に至るまで、花鳥・人物・風景・動物と幅広いテーマに取り組み、留まることなく歩み続けました。対象と真摯に向き合い、感得した生命の輝きを、清澄な色彩で描き出した作品には、画を愛し描くことに人生を捧げた松尾の誠実な人柄までもが表われています。

本展覧会は、生前に松尾が自ら出品作品を選定し「最後の展覧会」と位置づけていた企画で、没後初の回顧展として開催いたします。一途に画道を追究した松尾敏男の、格調高い世界をお楽しみください。



①



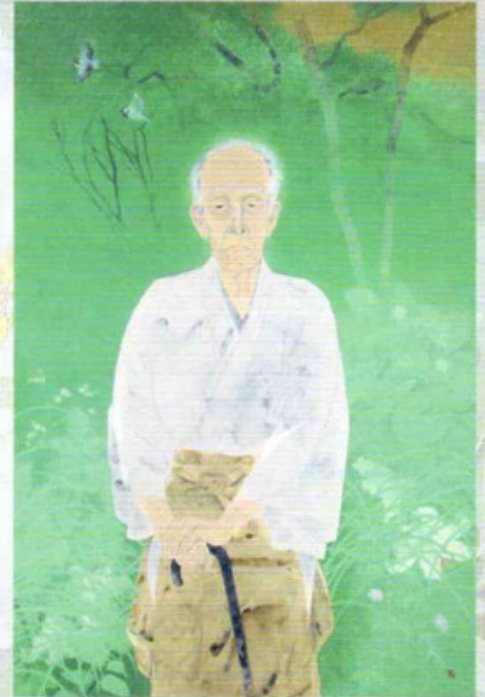
②



③



④



⑤



画家、映画評論家、体操選手、どの道に進んでも成功したであろう天才、松尾敏男さん。アヴァンギャルドな発想と軽やかな仕事への取り組み方は日本画壇の老巨匠というイメージを覆した。

映画監督 山田洋次



⑥

- ① 横綱・白鵬関 化粧まわし「白牡丹」2013年 原画：松尾敏男
- ② 《鳥碑》1968年 長崎県美術館蔵
- ③ 《朝光富士》(歌舞伎座観覧原画) 2010年 株式会社永谷園ホールディングス蔵
- ④ 《翠苑》2001年 衆議院蔵
- ⑤ 《南風先生像》1980年 熊本県立美術館蔵
- ⑥ 《長崎景情》2014年 長崎県美術館蔵

《彩雨》(部分) 2001年 衆議院蔵

関連事業[申込不要、要観覧料、会場/高崎市タワー美術館 展示室内]

- **スペシャルギャラリートーク** 日時/3月3日(日)午後2時～  
講師/ 那波多目功一(日本画家、日本美術院代表理事)  
松尾由佳(松尾財団理事長、松尾敏男長女)
- **コンサートと松尾敏男のエッセー朗読** 日時/2月23日(土)午後2時～  
出演/ピアノ：松尾由佳、朗読：田井中将希(俳優)
- **学芸員による作品解説会** 2月2日・17日、3月17日・23日 午後2時～

高崎市美術館展覧会のお知らせ

「モダンデザインが結ぶ暮らしの夢」 2019年2月2日(土)～3月31日(日) お問合せ/TEL 027-324-6125



交通案内/JR高崎駅東口より徒歩2分  
駐車場/上記6か所の駐車場をご利用ください。美術館受付で駐車券を提示していただくと、1時間の無料駐車券をお渡しいたします。

## 高崎市タワー美術館

TAKASAKI TOWER MUSEUM OF ART

群馬県高崎市栄町3-23 TEL 027-330-3773 FAX 027-321-7277